

# MORI MORI PRESS

2013.7  
vol.26

## 森田としかず (前埼玉県議会議員)

昭和49年9月熊谷市久保島生まれ  
 広瀬保育園、熊谷市立玉井小・中学校、埼玉県立熊谷高校、  
 早稲田大学政経学部、カナダ・マギール大学留学、  
 早稲田大学大学院博士課程を経て…  
 28歳・県議選初挑戦(23票差で次点)  
 30歳・訪問介護事業開始 32歳・県議選初当選  
 33歳・介護施設上川原んち開設 36歳・県議選2期目当選  
 38歳・衆議院議員選挙初挑戦(55,663票で次点)

〒360-0831熊谷市久保島1003-2  
 tel.048-530-6001 fax.048-530-6002

morimorita 森田俊和

### モリモリプレスとは!?

森田としかずのビジョンや政治に対する思い、地域活動の記録などを皆様にお伝えする広報紙です。

※バックナンバーはホームページからダウンロードしていただけます。



## なぜ、日本の外交は うまいかないのか?! ~「違い」を認識した外交を~

尖閣諸島を抱える日中関係。竹島、慰安婦問題を抱える日韓関係。何だか日本の外交はうまいかないなど、お感じの方も多いのではないかと思います。一つの理由を示しておられるのが、地質の専門家、原田憲一氏です。原田氏は、日本は変動帯型の文明であり、一方で中国や韓国は大陸型の文明だと言っています。

大陸は堅いプレートの上であり、地面は平ら、地震はありません。河川はゆるやかに流れ、舟運には向いています。栄養分を周りの土地にもたらすことはありません。従って、地力は低くなります。一方、変動帯は海洋プレートが大陸プレートの下に沈み込む場所です。地形は険しく、地震が頻発。河川は急で洪水の被害はありますが、その代わりに養分をもたらします。

原田氏によれば、日本の共同体意識は、険しい自然環境の中を助け合って生き抜くために育まれてきました。「八百万の神」という考え方は、自然に対する畏敬の念から生まれたものと言えるでしょう。また、社会構

造にも影響があります。地震のない大陸では、石を設計通りに組んでいけば建物ができます。監督と単純労働者という階級が生まれやすくなります。しかし変動帯では、地震に耐える木造建築が中心です。部材を事前に細工し、また一気に組み上げなければならないので、一人一人の職人の熟練と、横のチームワークが求められます。

地理的に近くても、地質が異なると、異なった文明が生まれます。外交においても、相手は違う文明から来ていて、違う価値観を持っているという認識を持たなければ、相手を理解することはできません。腰を据え、ねばり強く相手と向き合っていく必要があります。(ちなみに、変動帯に位置する国・地域としては、台湾、フィリピン、インドネシア、中南米の国々などがあります。共感を得られることが多いかも…)

## ご参加ありがとうございました!

### 6月22日 後援会総会・懇親会

さくらめいと月のホールにておよそ300名の皆様に参加していただきました。田植えの時期でお忙しい方も多く、ご来場に感謝です!



### 7月10日 第1回モリモリツアー

230名の方に参加していただき、鬼怒川方面に行ってきました。お天気に恵まれ、散策、食事、入浴と、楽しいツアーとなりました!



## 目で見る地域に根ざす活動記録



### 田植え体験

【6月29日】JAくまがやの主催による親子稲作体験に今年も参加してきました! ニュルニュルの田んぼで、皆大はしゃぎです!



### 行田蓮まつり

【7月14日】古代蓮の里にて、蓮まつりが行われました。地元のお店も多数出展。大きなピンク色の花が咲く様子は幻想的です。